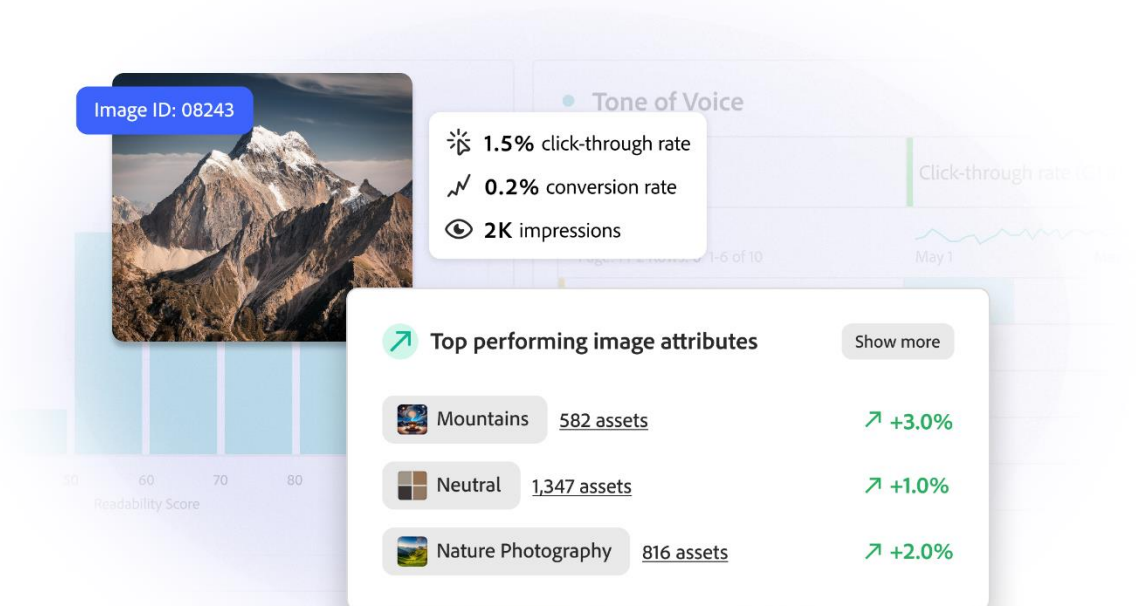


アドビ、生成 AI によるコンテンツのパーソナライズと測定を実現する Adobe Experience Cloud の新機能を発表

- Adobe Experience Cloud のイノベーションにより、企業はリアルタイムの実験と強固なパフォーマンスインサイトを通じて生成 AI によるマーケティングコンテンツの効果を示すことが可能に
- 「Adobe Content Analytics」は、コンテンツのパフォーマンスを属性レベルで理解し、AI を活用してターゲットオーディエンスに響く正確な色、オブジェクト、スタイルを特定する機能を提供
- 「Adobe Journey Optimizer」と「Adobe Experience Manager」の新機能により、企業は web やメールなどのチャンネルを横断して生成 AI によるコンテンツをパーソナライズし、顧客エンゲージメントを向上することが可能に

※当資料は、2024 年 9 月 16 日に米国本社から発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。



【2024 年 9 月 17 日】

アドビ (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) は本日、ブランド企業が、AI が生成したコンテンツの価値を最大化し、ビジネスインパクトを出すことを支援する [Adobe Experience Cloud](#) の新機能を発表しました。企業が [Adobe Firefly](#) や [Adobe Experience Manager](#) といった画像やコピー生成ツールを活用してマーケティングアセットのアイデア出しと品質向上に取り組む中、投資収益率(ROI)を示す必要性も高まっています。ブランド企業は、生成 AI コンテンツを顧客の好みに合わせ、実行可能なインサイトを通じてフィードバックループを作成することでこの問題に対処することができます。これらの AI によるイノベーションにより、ブランド企業は、キャンペーンをリアルタイムで調整および最適化し、コンテンツサプライチェーンの主要な課題に対応することができます。

アドビは最新ソリューションにより、ブランド企業がより高いパフォーマンスを実現し、顧客エンゲージメントのビジネス目標を達成できるよう支援します。Adobe Experience Cloud の新機能は生成 AI コンテンツをパーソナライズ、テストおよび測定します。「Adobe Content Analytics」は、実行可能なインサイトにより、ターゲットオーディエンスに最も響くコンテンツの属性を特定し、今後どんなコンテンツを作成するべきかの情報を提供します。Adobe Experience Manager は、web 上でのリアルタイム実験により、web サイトの訪問者を AI によって生成されたコンテンツのバリエーションに誘導し、最高のコンバージョンをもたらします。さらに [Adobe Journey Optimizer](#) では、パフォーマンス目標に基づいてマーケティングコンテンツの複数のバリエーションを即座に生成し、テストと最適化を自動化することができます。

アドビのデジタルエクスペリエンスビジネス担当シニア バイス プレジデントであるアミット アフジャ (Amit Ahuja) は次のように述べています。「今日、顧客体験をパーソナライズするには、様々なマーケティングチャネルや市場に対して数千のバリエーションが必要になることがありますが、生成 AI によりこの問題が軽減されます。マーケターには AI によって生成されるコンテンツが顧客に合ったものであることが期待されており、アドビの最新イノベーションはリアルタイムの実験と実行可能なインサイトを通じてブランド企業を支援します。」

Adobe Experience Cloud の主な新機能は以下の通りです：

- **Adobe Content Analytics** (ベータ版を提供開始)：[Adobe Customer Journey Analytics \(CJA\)](#)に含まれる Adobe Content Analytics は、web やモバイルなどのプラットフォームにわたる生成 AI コンテンツに対して属性レベルのインサイトを提供します。ユーザーは、これらのインサイトを CJA に直接取り込み、複数のタッチポイントを横断したカスタマージャーニーの全体像を把握することができます。Adobe Content Analytics は、色、オブジェクト、場所などの特定の属性と、直接的な顧客とのインタラクションを関連付けることで利用可能になります。例えば、新しいホテルのプロモーションを行うマーケティング担当者は、山、緑地、都市景観などの中でどのクリエイティブ要素がより多くの予約をもたらすかどうかのインサイトに基づいて web コンテンツを最適化できます。

- **Adobe Journey Optimizer (AJO) の [AI Assistant Content Accelerator](#) :**

提供開始した AI Assistant Content Accelerator は、メール、SMS などの各チャネル向けに企業のブランドに即したマーケティングアセットを自動生成し、言語、トーン、コンテンツタイプに基づいて特定のターゲットオーディエンス向けに最適化します。アセットが生成されると、即座に複数のコピーと画像のバリエーションがマーケティング担当者へ届き、リアルタイムのパフォーマンステストと実験を行うことができます。

- **[Adobe Experience Manager \(AEM\) Edge Delivery Services, Self-Learning](#)**

Experimentation : web ページ上のテキストや画像などの生成 AI コンテンツのバリエーションに対して、AEM Edge Delivery Services を活用してリアルタイムの実験を実行できます。消費者には自動的にパフォーマンスの高いコンテンツバリエーションが表示され、マーケティング担当者はどのアセットがターゲットオーディエンスに最も効果的かをより明確に理解できます。

■ 「アドビ」について

アドビはデジタル体験を通じて世界に変革をもたらします。

アドビに関する詳細な情報は、web サイト (<https://www.adobe.com/jp/about-adobe.html>) をご覧ください。

©2024 Adobe. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.